

## 株式会社オリエントコーポレーション第24回・第25回無担保社債 (ソーシャルボンド)の引受けについて

今般、みずほ証券株式会社(取締役社長:飯田 浩一)は、株式会社オリエントコーポレーションが発行するソーシャルボンド<sup>\*1</sup>(以下「本ソーシャルボンド」といいます。)の引受主幹事を務めましたので、お知らせいたします。

本ソーシャルボンドで調達された資金は、持続可能な社会を実現させるうえでの基盤となる「人材の育成」への取り組みとして、「質の高い教育」へアクセスする機会を創出するための提携教育ローン「学費サポートプラン」のために調達した資金のリファイナンスに全額が充当される予定です。

株式会社オリエントコーポレーションは、国際資本市場協会(ICMA)の「ソーシャルボンド原則(Social Bond Principles)2018」<sup>\*2</sup>に即したソーシャルボンドフレームワークを策定し、本ソーシャルボンドに対する第三者評価として、株式会社日本格付研究所から「JCR ソーシャルボンド評価」の最上位評価である「Social1」の予備評価を取得しています。なお、本ソーシャルボンドは、その他金融業として本邦初のソーシャルボンド発行となります。また、第24回無担保社債は、事業会社が発行する国内初のリテール向けソーシャルボンドとなります。

当社は、社会と〈みずほ〉の持続的な発展に向けて、金融機関として貢献すべき取り組みを積極的に推進しており、資本市場におけるESG(環境・社会・ガバナンス)債の専門的な情報収集、お客さまのESG債ストラクチャリングを支援するため、2017年にサステナブル・ファイナンス・デスクを設置し、その後2019年からサステナブル・ファイナンス室を新設して、これらの取り組みを強化しています。

これらの取り組みにより、当社はソーシャルボンド等の引受けなど、さまざまなお客さまのESG債の起債を支援し、ストラクチャリングなどを通してお客さまの社会貢献への取り組みを全面的に支援しています。

当社は、日本の円建て債券市場でトップティアの取引シェアを確保しています。また、海外市場では、お客さまのさまざまなニーズに応えるためのクロスボーダー債券取引を強化し、実績も着実に増加しています。

当社はグループの総合力を活用し、今後もお客さまの金融取引を通じた社会貢献への取り組みをサポートし、ESGをはじめとする債券の引受けを一層推進し、最良のサービスを提供してまいります。

以 上

- ※1 調達資金の用途が、社会的課題の解決に資するものであること(ソーシャル性)を有する負債性資金調達全般(債券やローンを内包)を指す。
- ※2 ソーシャルボンドの発行に係る自主的なガイドラインとして国際資本市場協会(ICMA)により策定されたもの。